

令和3年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業  
 (I 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業)  
 事業内容報告書の概要

地方公共団体名【 岩美町 】
令和3年度に実施した取組の内容及び成果と課題
<p>1. 事業の実施体制(運営協議会・連絡協議会の構成員等)          岩美町立岩美中学校          岩美町教育委員会          鳥取県国際交流財団</p>
<p>2. 具体の取組内容 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること</p> <p>(1)地域の外国人児童生徒等指導体制の推進に係る運営協議会・連絡協議会の設置・運営          連絡協議会(教育委員会、学校管理職、学校の担当者、国際交流財団)          4月 本年度の指導についての情報共有          4月～1月 情報交換会にて情報共有</p> <p>(2)学校における指導体制の構築          日本語指導員を岩美町教育委員会から生徒が在籍する学校へ必要に応じ派遣した。          学校、指導員、岩美町教育委員会の三者で連携・協議を行い指導方針の確認、課題の共有を行った。          対象生徒については、令和4年3月卒業となる。</p> <p>(3)「特別の教育課程」による日本語指導の実施          取り出し指導による個別の日本語学習          教科ごとの日本語理解度の進捗状況の把握と支援          友達関係、部活動等におけるコミュニケーション状況の把握          家庭環境における家族との関わりの把握と支援、心のケア</p> <p>(4)成果の普及          町内において、日本語指導が必要な児童生徒を受け入れる際の手順や指導体制構築について共有した。          本事業を活用した取組について、鳥取県帰国・外国人児童生徒等への支援に係る研修会で他の自治体と共有した。</p> <p>(10)日本語指導ができる、又は児童生徒等の母語が分かる支援員の派遣          鳥取県国際交流財団と連携し、母国語(中国語)のわかる支援員を配置し、日本語指導、学校生活への適応などを支援した。          令和3年度については、日本語指導員1名の派遣。</p>
<p>3. 成果と課題 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること</p> <p>(1)地域の外国人児童生徒等指導体制の推進に係る運営協議会・連絡協議会の設置・運営          各機関の関係者が情報を共有することにより、連携・協力した支援体制を確認した。          再来日後の生活の支援、登校の状況の把握</p> <p>(2)学校における指導体制の構築          校内指導体制を整備し、日本語指導が必要な生徒等が取り出し授業による各教科等の指導を受けることができた。          日本で生活し、安定した学習に取り組むためには、学習支援ばかりではなく、家庭環境の充実も大きな要素となる。家庭で起こる問題にも対処できるよう家庭環境も含めた心のケアを充実させ、保護者との連携や</p>

信頼関係を深める必要がある。

(3)「特別の教育課程」による日本語指導の実施

個々の生徒の日本語の能力や学校生活への適応状況を含めた、生活・学習の状況、学習への姿勢・態度等の多面的な把握に基づき、指導の目標及び指導内容を明確にした「個別の指導計画」を作成することができた。

個別の指導計画に基づいて日本語指導等を実施し、対象生徒の日本語力向上やクラスメイトとの関わりの充実を図った。

将来、母国と日本国の文化等をつなぐ懸け橋となり得る人材の育成を行う。

(4)成果の普及

他校において、日本語指導が必要な児童生徒を受け入れる際にも参考になるモデルとなり、相談等に応じることができた。

本事業にこれから取組む自治体へのアドバイスや情報共有ができた。

町HP等を活用し、地域のみでなく、全国的にも成果を発信する。

(10)日本語指導ができる、又は児童生徒等の母語が分かる支援員の派遣

母国語のわかる指導員による学習支援ができた。

必要に応じて通訳を配置することによる、学校・保護者間のコミュニケーションの円滑化が図られた。

講師の先生の安定した確保が求められる。

	幼稚園等	小学校	中学校	義務教育 学校	高等学校	中等教育 学校	特別支援 学校
本事業で対応した幼児・児童 生徒数	( 人 園)	( 人 校)	1 人 ( 1校)	( 人 校)	( 人 校)	( 人 校)	( 人 校)
うち、特別の教育課程で指導 を受けた児童生徒数		( 人 校)	1 人 ( 1校)	( 人 校)	( 人 校)	( 人 校)	( 人 校)

4. その他(今後の取組予定等)

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない) 成果物等があれば別途提出すること。

※ 事業内容報告書の概要は、担当者・連絡先欄を除き、様式9(添付1)の5. 成果イメージ資料のポンチ絵と併せて、文部科学省ホームページで公開する。